

## センター請求/センター自振 補助資料

センター請求・センター自振に関するUNIS入力、設定、スケジュールについて、ヘルプデスクによく入る事柄とその説明をまとめました。

<関連マニュアル>

■ 請求・入金関連マニュアル

[http://www.mxa.usen.co.jp/~u8031/unis\\_man/man/seikyuu\\_nyuukin.zip](http://www.mxa.usen.co.jp/~u8031/unis_man/man/seikyuu_nyuukin.zip)

■ 業務店未収督促センター化マニュアル業務フロー

[http://unisweb.osk.usen.co.jp/siten/tokusoku\\_manual\\_set.zip](http://unisweb.osk.usen.co.jp/siten/tokusoku_manual_set.zip)

### ◆目次◆

1.センター請求FAQ	2
2.センター自振FAQ	7
3.複数月請求での特殊な考え方	8
4.No.3支払期限日～No.4発行～強制施錠～強制解約のスケジュールの見方	10
5.督促サイクルと施錠のタイミングについて	12
6.再開処理・強制解約処理のタイミングについて	13
7.督促に関する何らかの処理を行う場合	15
8.個人宅：自振初回・2回請求書発行に関する留意事項	16
9.センター振込請求書に変更の際のUNIS登録規則	18

# 1. センター請求FAQ

**Q** イニシャルを過去にセンター即時発行しましたが、紛失したとのこと。再発行の方法は？

**A** イニシャル即時発行の再発行は出来ません。センター督促状は発行されますが、早急に必要場合はワープロ発行が必要です。

**Q** イニシャルと初回分のセンター請求書を発行しましたが、住所が違うと言われたので住所訂正しました。督促状は訂正後の住所へ郵送されますか？

**A** 督促締め日までに住所が訂正されていれば訂正後の住所へ郵送されます。

**Q** イニシャル31,500円のセンター請求書が発行されましたが、20,000円を現金で回収しました。差額11,500円の督促は発行されますか？

**A** 差額だけの督促が出ます。

**Q** 3ヶ月遅れ（入金）の設定はできますか？

**A** 2ヶ月遅れ（入金）までしか設定が出来ません。

**Q** ランニング5,250円でセンター発行され、すでに入金済みですが、単価が6,300円に変更となりました。差額をセンター請求したいのですが、その方法は？

**A** 差額分についての請求方法を確認し、以下のいずれかの対応を行います。

翌月合算請求の場合・・・ワープロ発行

差額分のみ請求の場合・・・ワープロ発行

なお、翌月以降のセンター請求分で未収が発生し、督促状が発行された場合にだけ、その督促状に差額分が合算されて請求されます。

# 1. センター請求FAQ

**Q** ・ランニング単価：6,300円 ・一括前受値引：7,560円 ・請求該当月：20XX年1月～20XX年12月（12か月分）  
この請求に対して、20XX年12月に入金になりましたが、入金処理出来ません。どうすればよいですか？

**A** 当月売上分と過去売上分に一括前受値引きがかかっているため20XX年11月分の1,260円は貸倒処理、20XX年12月分はサービス処理もしくは次月以降の貸倒処理となります。

20XX/09	20XX/10	20XX/11	20XX/12
@6,300	@6,300	@6,300	@6,300
68,040		1,260〔貸倒〕	6,300〔サービス〕
		(5,040)	

入金 

**Q** 2012年1月運用月に2011年11月～6か月分の請求書を1/20着、1/30支払期日で発行したい時の設定方法は？

**A** 到着日・・・翌々月20日 支払日・・・翌々月30日 開始年月：2012/06 対象年月：2012/05 になります。  
※本来は、開始年月2011/12 対象年月：2011/11ですが、開始月が運用月を経過しているため登録できません。  
よって、6ヶ月後を設定することになります。

**Q** 2012年2月運用月に2012年2月～半年分の請求書を3/20着・3/31支払期日で発行したい時の設定方法は？

**A** 到着日・・・翌月20日 支払日・・・翌月30日  
開始年月：2012/02 対象年月：2012/02 になります。

**Q** ランニングの年払いが当月20日着/当月30日支払期限で設定していましたが、20日着の請求締め日後にイニシャル即時発行に設定し忘れていたことに気がきました。対応できますか？

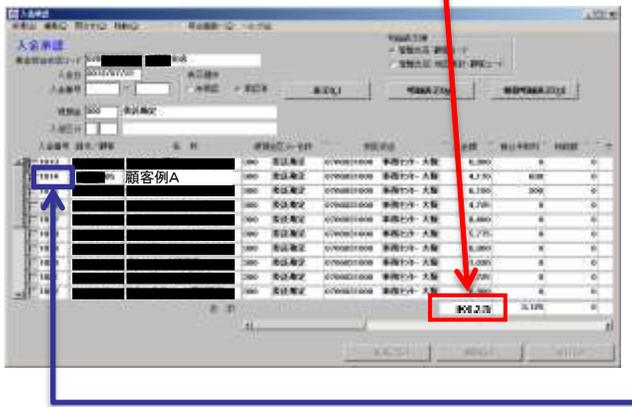
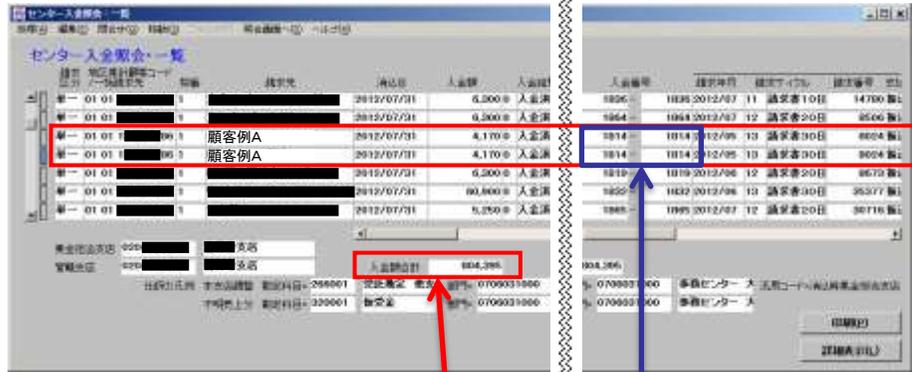
**A** イニシャルセンター請求要否を"1：即時発行"にすれば、直近の20日着請求として出力されます。  
(次の年払いまで請求が掛からないということはありません。)

# 1. センター請求FAQ

**Q** センター入金照会を参照していたら、同じ入金番号で、入金日が異なるものがありました。  
念のため、入金承認画面を確認してみたら、現預金区分「300：委託勘定」での入金合計金額と、センター入金照会で出力した入金合計額がその同一入金番号での入金額分合致しないようです。

**A** 過去、その該当月に対してのセンター入金を入れ替えを行い、その後「契約入金訂正依頼」で「入金未取込」への変更を行った場合に起こる現象です。

(画面例)



この場合は、センター入金照会一覧画面の左右スクロールバーを一番右まで移動させ、過去の入金日となっている行の入金額をマイナスさせた金額計と入金承認画面での合計額が合致していれば問題ありません。



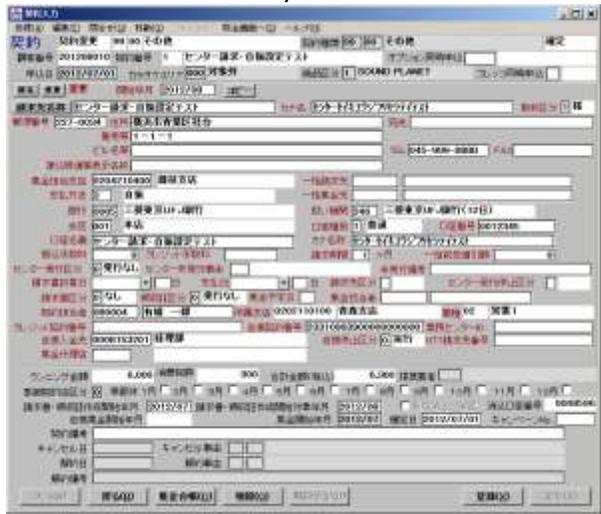
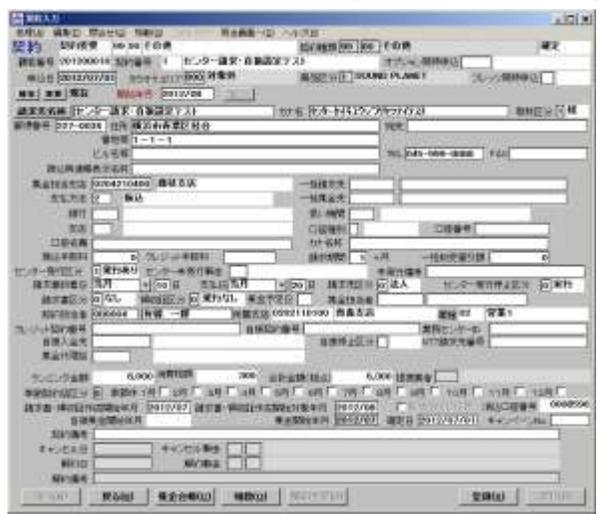
こちらが過去日付となっている

# 1. センター請求FAQ

**Q** 新設での登録 - 契約画面 [現在] 振込 (センター請求) [変更] 自振

この契約で、振込にてイニシャル請求するために、契約明細「イニシャルセンター請求要否」項目を『1:即時発行』としたが、予定を確認すると、請求予定に含まれていません。何故でしょうか？

**A** <具体例> 課金開始 2012/07 の新規契約  
[現在] 振込 (センター請求) 当月10日着/当月20日期限  
[変更] 自振 (246:三菱東京UFJ銀行12日) 開始年月:2012/08 の場合



変更画面が2012/08開始で支払方法「自振」となっており、且つ現在画面での2012年7月分の「振込」における支払期限が8/20となっています。

この場合、UNISの仕様上、「自振」の登録情報 (= 変更画面) が優先され、結果現在画面のセンター請求によるイニシャル請求が発行されない (データ作成されない) 仕様となっています。

回避する方法は、イニシャル請求したい支払方法の締め日経過直後に、変更画面もしくは現在画面の上書きにて変更する支払方法情報を入力する必要があります。

# 1. センター請求FAQ

Q

年間払でセンター請求発行されていたが、支払期日を過ぎても支払がなかったため架電したところ、一か月単位での請求に変更して欲しいとの要望されました。単月請求に変更することで、もともと請求されていた年間払での督促はどうなりますか？

A

UNIS契約画面を単月請求に変更しても、もともと発行されていた年間払等の複数月請求の入金がなかった場合、その複数月請求未納に対しての督促状が発行される場合があります、トラブルの原因となる可能性があります。

そのため、単月請求へ変更した場合は、必ず複数月請求督促に対しての「督促停止」とする【UNIS訂正依頼（電子申請）】を行ってください。 ※UNIS訂正依頼を行う場合、「22：センター請求関連」を選択し、詳細では『督促停止』。

## 2. センター自振FAQ

**Q** イニシャル分をセンター即時発行しましたが、自振に変更になったので自振で引落ししたい。その設定方法は？

**A** イニシャル支払（自振）可否を「1：即時支払」と設定することで可能です。センター請求即時発行と自振即時支払はそれぞれ一回ずつ使用出来ます。

**Q** 以前に引き落としていた口座情報でまた引き落として欲しいと言われた場合、口座振替依頼書を貰い直す必要がありますか？

**A** 最後の引き落としから13ヶ月以内に請求を掛けるのであれば、貰い直さなくても引き落とし可能です。月数が不確かな場合は必ず貰い直してください。

**Q** ランニングの年払いがニコス1/27引落しの2011年2月分からでしたが、ニコス1/27の締め日後にイニシャル即時発行に設定し忘れていたことに気がきました。対応できますか？

**A** イニシャル支払（自振）可否を「1：即時支払」にすれば、直近のニコス27で引き落としされます。  
(次の年払いまで引落しが掛からないということはありません。)

**Q** 年間払でセンター自振請求されていたが、振替不能となり督促状発行。その際に一か月単位での請求に変更して欲しいとの要望されました。単月請求に変更することで、もともと請求されていた年間払での督促はどうなりますか？

**A** UNIS契約画面を単月請求に変更しても、もともと発行されていた年間払等の複数月請求の入金がなかった場合、その複数月請求未納に対する督促状が発行される場合があります、トラブルの原因となる可能性があります。  
そのため、単月請求へ変更した場合は、必ず複数月請求督促に対する「督促停止」とする【UNIS訂正依頼（電子申請）】を行ってください。 ※UNIS訂正依頼を行う場合、「22：センター請求関連」を選択し、詳細では『督促停止』。

### 3. 複数月請求での特殊な考え方

年間払いなどの複数月請求では、請求の内容により一部特殊な考え方が必要なことがあります。

(例) 現在、2011年1月初旬です。2011/01からの年間払いを、今月中に請求を行い、今月中に支払っていただきたい場合、次のような設定が考えられます。

The screenshot shows a request form with several fields highlighted in red boxes. The highlighted fields are: '請求期間' (Request Period) set to '12ヶ月' (12 months), '請求書到着日' (Request Receipt Date) set to '当月' (Current month) with a date of '20日' (20th), '支払日' (Payment Date) set to '当月' (Current month) with a date of '30日' (30th), and '請求書・領収証作成開始年月' (Request/Receipt Creation Start Year/Month) set to '2010/12' (December 2010). A pink arrow points to this field.

ただ、の【請求書・領収証作成開始年月】は、実際には運用当月以降年月でないと入力出来ません。

では、どうすれば入力できるでしょうか？

この場合、請求期間である「12ヶ月」を【請求書・領収証作成開始年月】 および【請求書・領収証作成開始対象年月】にプラスします。

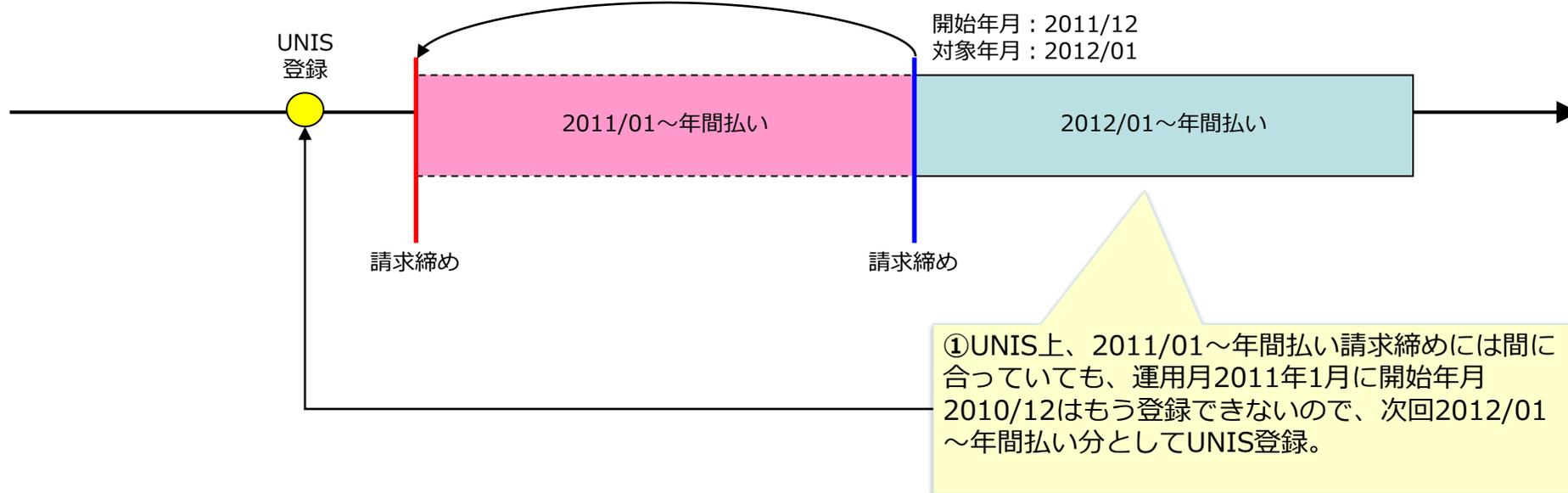
上記例では、それぞれ2010/12、2011/01と考えていますので、それぞれ『2011/12』 『2012/01』と読み替えて入力します。

The screenshot shows the same request form as above, but with the '請求書・領収証作成開始年月' (Request/Receipt Creation Start Year/Month) field highlighted in red and set to '2011/12' (December 2011). The '請求書・領収証作成対象年月' (Request/Receipt Creation Target Year/Month) field is also highlighted in red and set to '2012/01' (January 2012).

これは、UNISの仕様上、先日付で請求設定されている場合においても、直近の請求締めに関合うと判断できれば、読み替えて請求データを作成する仕組みを応用したものです。(⇒次ページ図を参照ください。)

### 3. 複数月請求での特殊な考え方

②UNIS登録タイミングが2011/01～年間払い請求締め前なので、自動的に2011/01～年間払い請求がかかる。  
(この仕組みは年間払いに限らない)

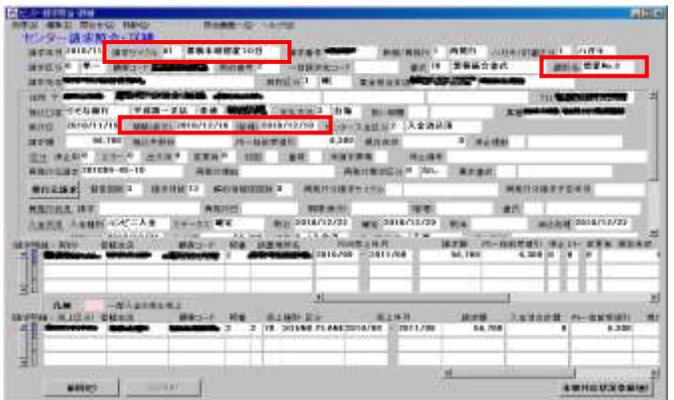


①UNIS上、2011/01～年間払い請求締めには間に合っていないので、運用月2011年1月に開始年月2010/12はもう登録できないので、次回2012/01～年間払い分としてUNIS登録。

# 4. 「No.3支払期限日～No.4発行～強制施錠～強制解約」のスケジュールの見方

(例) 請求サイクルが〔未収累積督促10日〕となっている対象の場合

①請求サイクルおよびNo.3の支払期限日を「センター請求照会」で確認する



②センター請求運用スケジュールで該当する請求サイクルの行を参照し、No.3の督促期限日～No.3の督促締め日の日程を確認する  
(⇒『5.督促サイクルと施錠のタイミングについて』を参照)

—いつまでに入金されないとなo.4が発行されるのか—



請求サイクルが〔未収累積督促10日〕となので、左スケジュール表でいうと、「10日支払期限」行を参照。

支払期限は【10日】、督促締めは【20日】となっているのが確認できる。

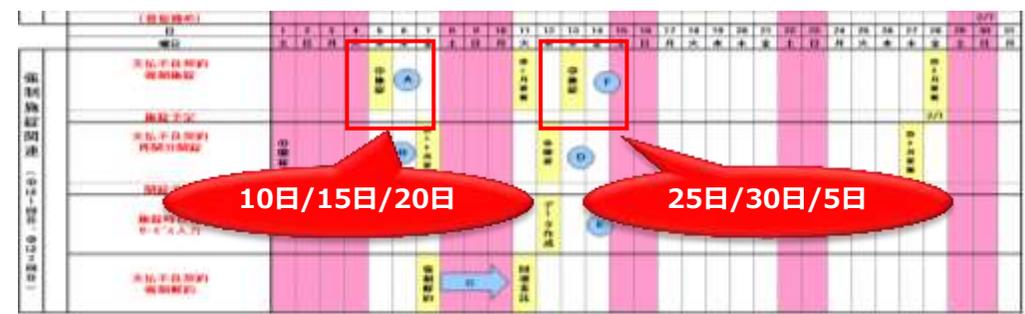
督促状No.3で発行された売上該当月分の【督促締め】は、支払期限を超過しても未入金だった顧客の督促データを作成する締め日を指し、この日までに対象となっている未収についての入金処理がなされていない場合、No.4が発行される。

= 強制施錠が確定する

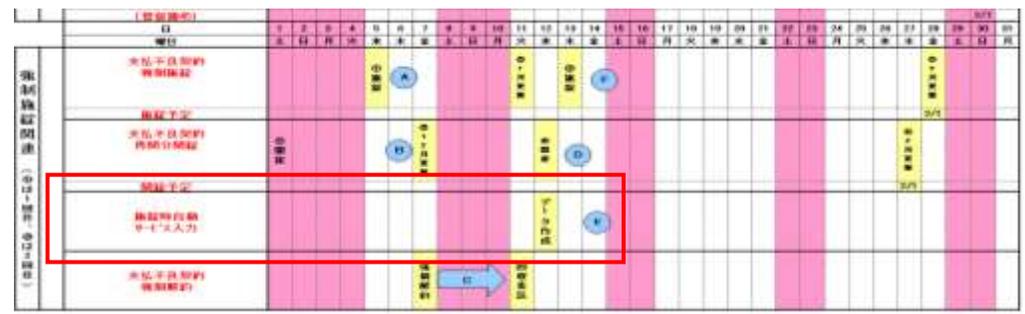
# 4. 「No.3支払期限日～No.4発行～強制施錠～強制解約」のスケジュールの見方

③サービス停止時期をセンター請求運用スケジュールで確認する  
 ーいつ強制施錠となるのかー

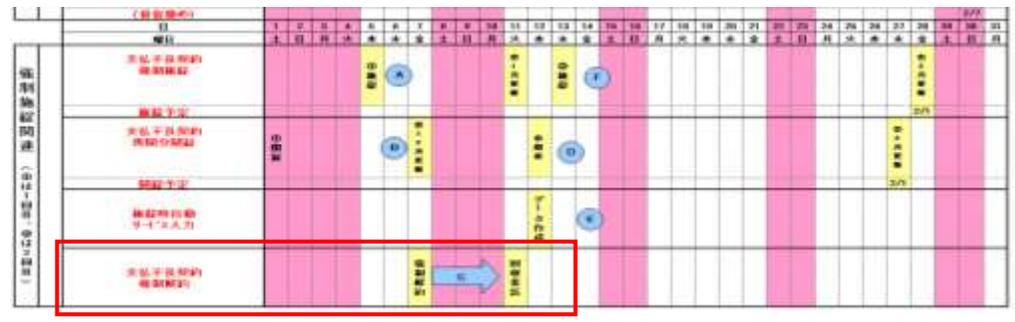
- ※サービス停止される日のおおよその目安としては…
- ・【10日支払期限】【15日支払期限】【20日支払期限】  
 …No.4の発行が月内で実施される  
 ⇒翌月第1営業日にサービス停止
  - ・【25日支払期限】【30日支払期限】【5日支払期限】  
 …No.4の発行が翌月初で実施される  
 ⇒翌月2回目のタイミングでサービス停止



④センター運用スケジュールでUNISサービス入力される日程を確認する  
 ーいつサービス入力されるのかー



⑤No.4の支払期限日までに全額入金が無かった場合は、翌月第3営業日（オンライン終了後）に全件強制解約となる  
 ーいつ強制解約されるのかー



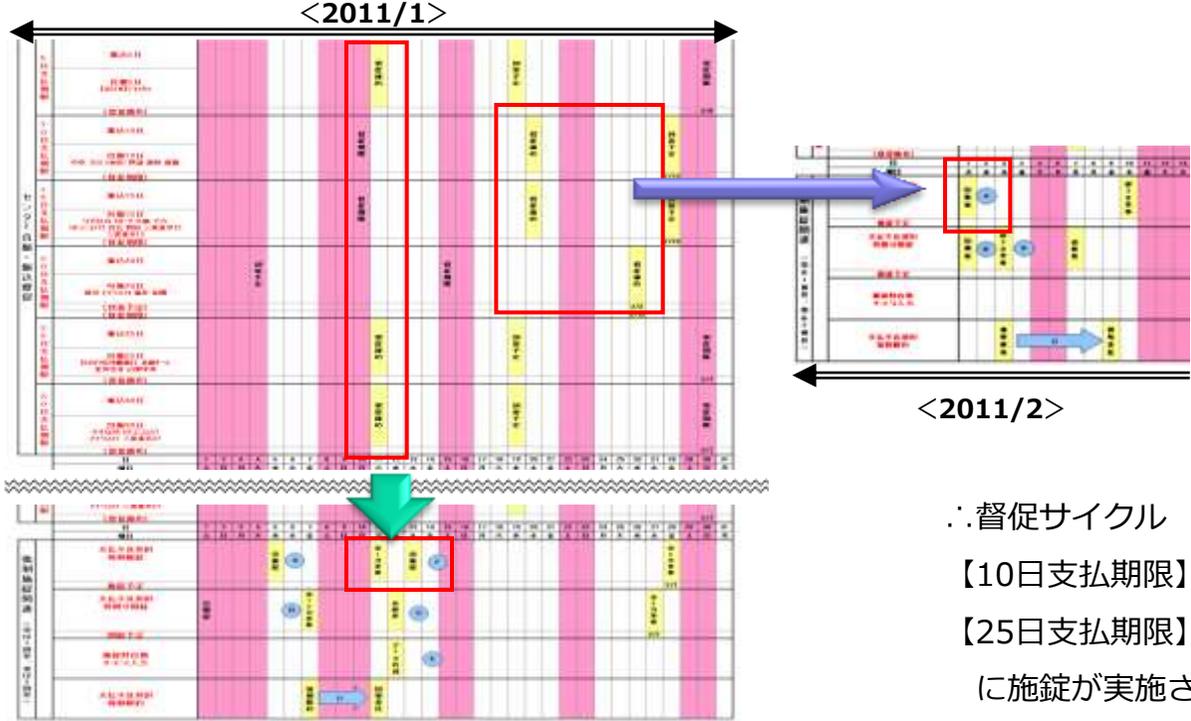
- ※ 実際には第3営業日オンライン終了後に強制解約処理が一括実行されるため、翌月初第3営業日中に入金処理が完了していれば解約処理は実行されない。
- ※ 全額入金されていないが、後日入金確約が約定されているケースにおいては、第3営業日17：30までに、統括営業部長決裁済み稟議書を添付した「UNIS訂正依頼」を事務センター(大阪)へ電子申請 (AgileWorks) することで、強制解約の対象外とすることが可能。

# 5. 督促サイクルと施錠のタイミングについて

・督促サイクルは、各請求書の支払期限日や扱い機関からの自振不能結果取得日の関係上、6つの督促サイクルに分別されています。督促状はこの各請求によって決められた督促サイクル通りに毎月発行されていきます。

督促サイクル	振込	自振
5日	振込5日	ジャックス
10日	振込10日	中京/TSS/SMBC/阿波/第四/南都
15日	振込15日	りそな13/クオーク/大銀/十六/UFJニコス12/百五/秋田/三菱東京12
20日	振込20日	香川/アプラス14/福井/北國
25日	振込25日	沖縄銀行/北銀リース/金沢信金/山梨中央
30日	振込30日	りそな28/UFJニコス27/アプラス27/三菱東京27

・施錠対象は、運用スケジュールで『督促締め』と表記された日に督促状No.4が発行された時点で確定されます。また、施錠は月2回、月初と月中に実行されます。

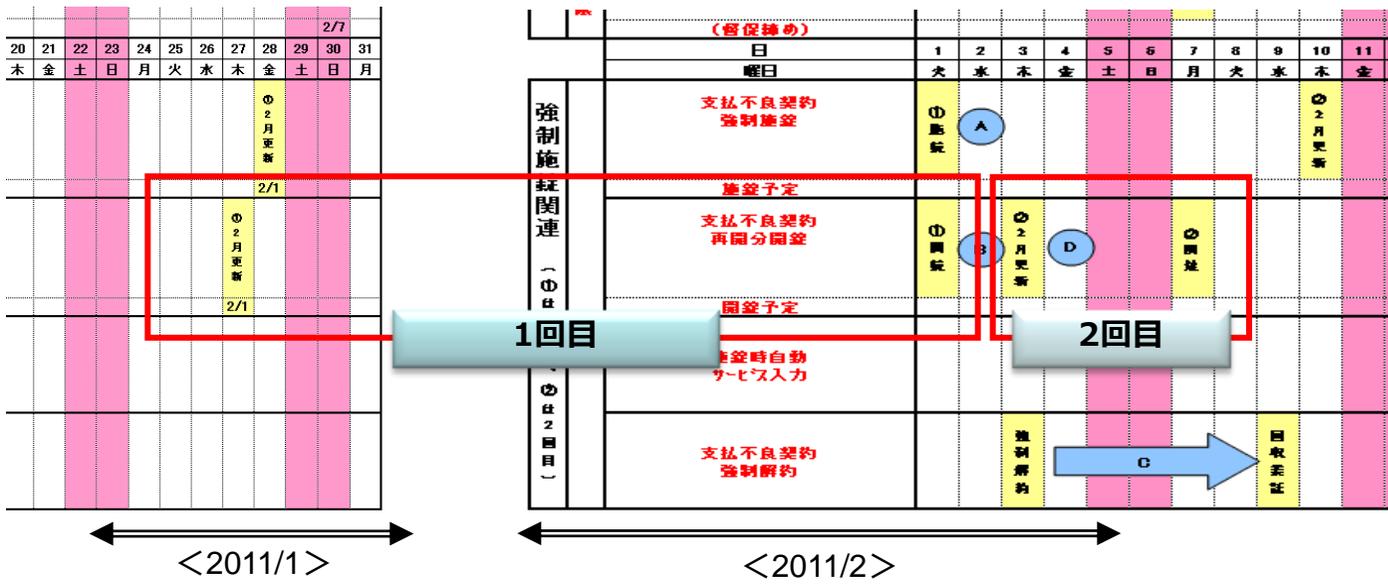


∴督促サイクル  
 【10日支払期限】 【15日支払期限】 【20日支払期限】 = 月初  
 【25日支払期限】 【30日支払期限】 【5日支払期限】 = 月中  
 に施錠が実施されることとなります。

# 6. 再開処理・強制解約処理のタイミングについて

## ◆再開処理

- 再開処理とは、強制解約対象外になるのと同時に、強制的に停止となっていた督促ではない通常の請求が再開されることを指します。  
 ※ サービス停止（強制施錠）顧客のサービス再開に際しては、支払タイミング（当月払い・月遅れ等）が、過去の登録内容に関わらず自動設定されます。（⇒「業務店未収督促センター化マニュアル」P.26参照）
- 再開処理は月2回あります。



- 1回目・・・『翌月更新』の日までにNo.4が全額入金済みになっている顧客が再開処理対象
- 2回目・・・『当月更新』となっている日までにNo.4全額入金済みであれば2回目の再開処理の対象  
 ※必ず強制解約実行日と同一日（第3営業日）に実施。

★2回目の更新日までに、1円でも未収があれば強制解約処理対象となります。



## 7. 督促に関する何らかの処理を行う場合

### ①督促を停止する際の必要書類 ※督促No.3発行まで

⇒ 「UNIS訂正依頼」（電子申請）にて、督促停止を事務センター（大阪）へ依頼（稟議添付不要）

### ②No.4発行後に施錠対象外にしたい場合の必要書類

⇒ 施錠月分までの入金あり・・・「UNIS訂正依頼」（電子申請）

⇒ 施錠月分までの入金なし・・・「UNIS訂正依頼」（電子申請）と、統括営業部長決裁済みの稟議書

### ③強制解約エラー顧客に対して、未収が解消できたので請求を再開したい場合の処理

⇒ 本来は解約して再計上となります。しかし、統括営業部長決裁済みの稟議書を添付の上、「UNIS訂正依頼」（電子申請）にて、事務センター（大阪）へ請求再開を依頼します。

稟議書は、『本来〇月に解約すべき顧客の解約が漏れていた。未収が解消できたので同一顧客コードで継続したい』との内容で起票してください。

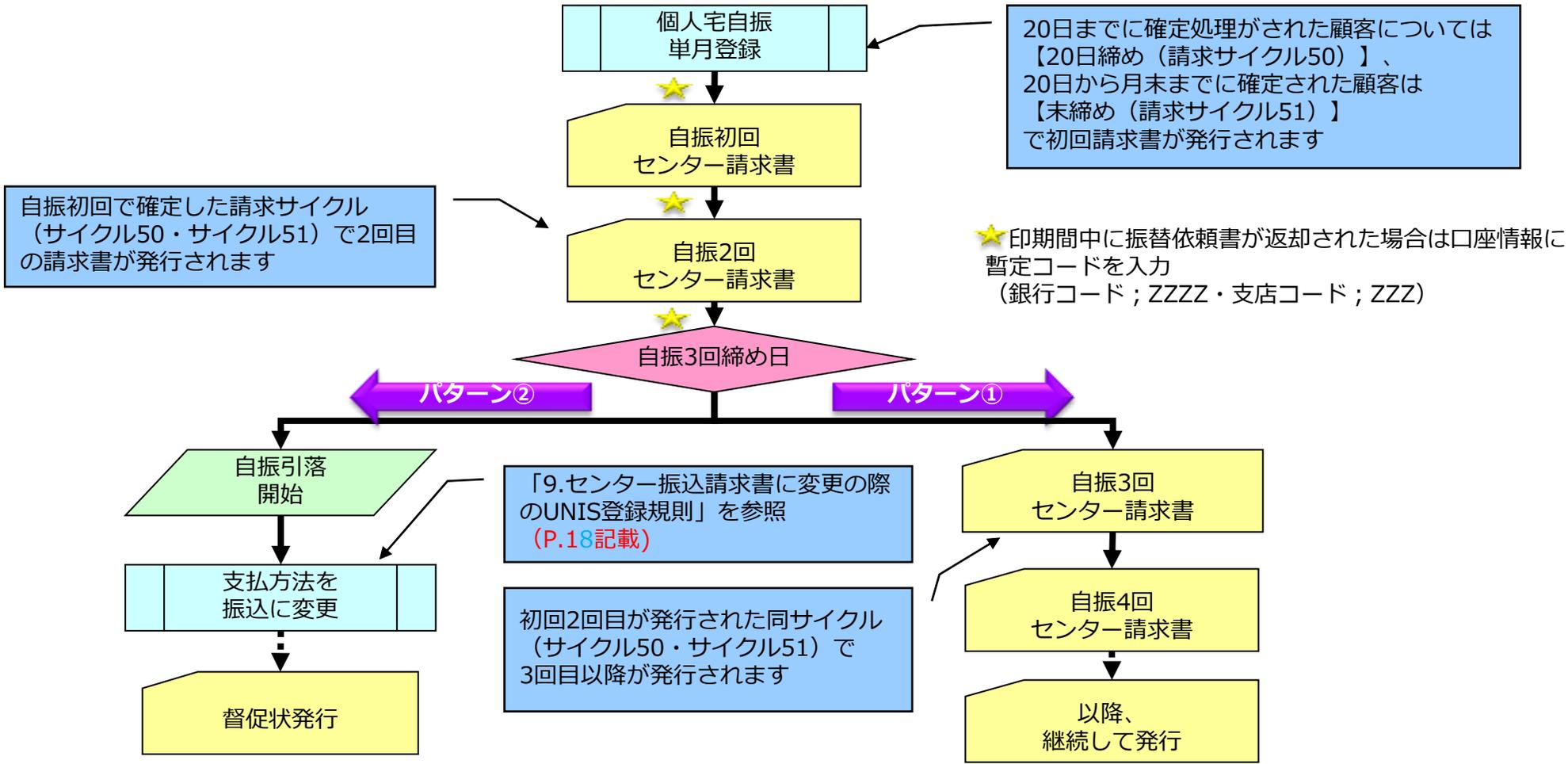
※本来は支店にて回収委託債権作成処理までに解約しておく必要があります。

★強制解約エラーとなっている顧客を解約せず放置すると・・・

強制解約対象顧客は、No.4が発行されており請求自動停止状態となっています。すなわち、**未請求状態が続いている可能性**があるということです。

# 8. 個人宅：自振初回・2回請求書発行に関する留意事項

個人宅で単月請求の場合、自振・初回2回目のセンター請求書が発行されます。  
 何らかの要因で不備返却があった場合、口座情報に暫定コードを入力することにより3回目以降もセンター請求書が発行されます。  
 暫定コードを入力し3回目以降を発行する為には、契約画面内「自振集金開始年月」を確認し、表示されている売上該当月の引落が自振の締め日を経過しているかどうかを確認すると同時に、自振初回3回目の請求サイクル締め日を経過していないかを確認する必要があります。  
 この2つの締め日を経過したかしていないかで、フローを参考に対処してください。



自振契約の場合、初回・2回目はセンター請求書で請求する契約となっていますので、他の支払方法に変更する場合は初回・2回目が発行された後に行ってください。

## 8. 個人宅：自振初回・2回請求書発行に関する留意事項

### パターン①

#### 【自振締め日、自振初回締め日を共に経過していない場合】

- 自振締め日が経過していない、かつ自振初回3回目が発行されるサイクルの請求締め日を経過していなければ（前頁図、☆印期間中）、暫定コードに修正してください。 ※自振初回3回目以降は初回・2回目と同サイクルで発行されます。
- 口座情報に暫定コードを入力することにより、初回2回目以降継続してセンター請求書が発行されます。自振初回2回目以降分も強制施錠・強制解約になる仕組みになっています。

### パターン②

#### 【自振締めと自振3回締め、どちらかの締め日を経過している場合】

- 自振の締め日を経過している場合は、早期に自振手続きを完了させることを前提に一時的な回避措置としてセンター振込への変更を行ってください。
  - その際、自振で請求が作成されてしまった売上該当月の翌月からセンター振込に修正してください（自振不能の督促状が発行される為）。
- ※変更の際の請求書到着日・支払日の設定は、次ページ「9.センター振込請求書に変更する際のUNIS登録規則」を参照してください。

#### 《注意》

業務店については、自振・初回2回目の請求書発行はされません。自振請求でエラーとなる為、暫定コードの使用は絶対にしないでください。

## 9. センター振込請求書に変更の際のUNIS登録規則

1) センター振込請求書に関する督促は、UNIS契約画面で設定した支払期限日を元として督促状を発行しています。

特に<センター自振からセンター振込へ変更する>にあたっては、督促のサイクルに合わせて設定する必要があります。

センター振込の設定時に安易に支払期限を変更することにより、前支払方法であるセンター自振とは別サイクルの督促状が発行される場合があります。以下の一覧表を元に変更を行ってください。扱い機関毎で定められている督促サイクル（下表）が、振込変更時のUNIS契約画面支払日となります。

自 振	督促サイクル		振 込
ジャックス	5日	⇒	振込5日
中京ファイナンス / TSS / SMBC / 阿波銀行 / 第四銀行 / 南都銀行	10日	⇒	振込10日
りそな(13日) / クオーク / 大銀CS / 十六CS / 三菱UFJニコス(12日) / 百五銀行 / 秋田銀行 / 三菱東京UFJ銀行(12日)	15日	⇒	振込15日
香川銀CS / アプラス(14日) / 福井銀行 / 北國銀行	20日	⇒	振込20日
沖縄銀行 / 北銀リース / 金沢信金 / 山梨中央	25日	⇒	振込25日
りそな(28日) / 三菱UFJニコス(27日) / アプラス(27日) / 三菱東京UFJ銀行(27日)	30日	⇒	振込30日

2) センター自振にて、「振替のお知らせ」を行う目的でセンター請求書が発行する場合は、下記表のルールに従って、UNIS契約画面の支払日を設定してください。

扱い機関CD	扱い機関名	顧客支払日	扱い機関CD	扱い機関名	顧客支払日
200	りそな (13日)	20日	234	第四銀行	15日
201	ジャックス	10日	235	TSS	20日
202	クオーク	15日	236	北銀リース	25日
204	中京ファイナンス	15日	237	福井銀行	20日
209	秋田銀行	20日	238	阿波銀行	15日
216	香川銀コンピュータサービス	20日	239	金沢信用金庫	25日
217	大銀コンピュータサービス	20日	241	北國銀行	20日
221	沖縄銀行	30日	242	南都銀行	15日
222	十六コンピュータサービス	20日	243	百五銀行	20日
224	三菱UFJニコス (27日)	30日	244	山梨中央銀行	25日
228	りそな (28日)	5日	245	SMBCファイナンス	15日
231	三菱UFJニコス (12日)	25日	246	三菱東京UFJ銀行 (12日)	15日
232	アプラス (14日)	20日	247	三菱東京UFJ銀行 (27日)	30日
233	アプラス (27日)	5日			

